

A stylized globe showing the Americas, rendered in shades of blue and white, positioned on the left side of the slide.

2022年3月期 決算説明資料 (2021年4月1日～2022年3月31日)

2022年5月12日

株式会社 近鉄エクスプレス
kintetsu world express

■ 2022年3月期決算概要

- 02 2022年3月期業績概要
- 03 営業収入と営業原価・販売管理費の比較
- 04-05 貸借対照表
- 06 キャッシュ・フロー計算書
- 07 営業収入のセグメント別内訳
- 08 営業利益のセグメント別内訳
- 09 セグメント別営業総利益率・営業利益率
- 10-15 2022年3月期 セグメント別 概況

■ 中期経営計画（2019-2021年度） レビュー

- 17 中期経営計画レビュー -1 経営基盤の強化
- 18 中期経営計画レビュー -2 営業戦略
- 19 中期経営計画レビュー -3 オペレーション戦略
/APLLグループ
- 20 中期経営計画レビュー -4 業績推移

■ 2023年3月期 通期業績予想

- 22 通期業績予想-1 (概要)
- 23 通期業績予想-2 (営業収入・営業利益)
- 24 通期業績予想-3 (航空・海上物量)
- 25 事業環境
- 26 重点施策
- 27 配当金について

■ 参考資料

- 29 営業収入の事業別内訳
- 30 セグメント別物量実績 (航空)
- 31 セグメント別物量実績 (海上)
- 32 航空・海上輸出物量 仕向地別構成比
- 33 セグメント別物量推移 (航空)
- 34 セグメント別物量推移 (海上)
- 35 KWEのグローバル・ネットワーク

2022年3月期業績概要



重量(千トン)、件数(千件)、物量(千TEU)、金額(百万円)

	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績	前期増減	前期増減率 %
航空輸出重量	556	740	183	33.0
航空輸入件数	1,161	1,349	187	16.1
海上輸出物量	640	718	78	12.3
海上輸入件数	264	285	21	8.0
営業収入	609,110	980,441	371,331	61.0
営業総利益	104,777	140,658	35,881	34.2
営業総利益率	17.2%	14.3%	-	-
営業利益	34,177	62,475	28,298	82.8
経常利益	34,529	64,733	30,204	87.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	21,644	43,417	21,773	100.6

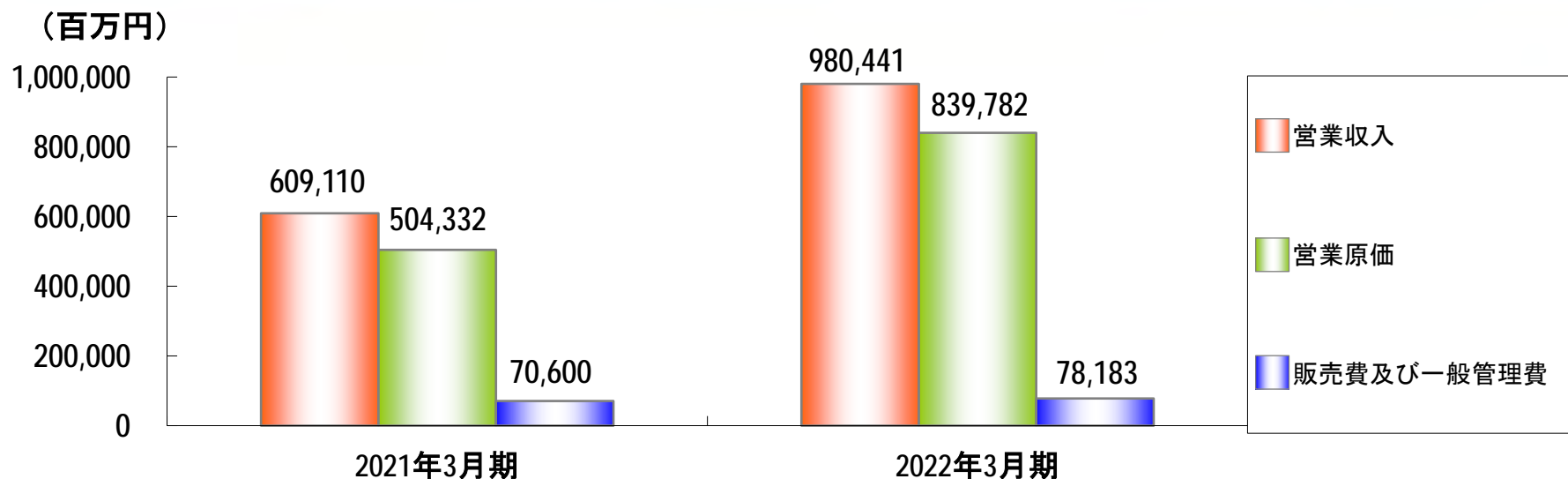
適用レート	2021年3月期	2022年3月期
対USドル	106.06円	112.38円
対EURO	123.70円	130.56円
対香港ドル	13.68円	14.44円
対中国元	15.67円	17.51円

指標	2021年3月期	2022年3月期
1株当たり当期純利益(EPS)	301.06円	603.90円
1株当たり純資産(BPS)	1,926.30円	2,757.51円
自己資本当期純利益率(ROE)	17.0%	25.8%

為替による影響額(連結)

営業収入: +28,270百万円、営業利益: +1,937百万円

営業収入と営業原価・販売管理費の比較



	2021年3月期	対営業収入比	2022年3月期	対営業収入比
営業収入	609,110	100.0%	980,441	100.0%
営業原価	504,332	82.8%	839,782	85.7%
営業総利益	104,777	17.2%	140,658	14.3%
販売費及び一般管理費	70,600	11.6%	78,183	8.0%
営業利益	34,177	5.6%	62,475	6.4%

貸借対照表－1



(百万円)

	2021年3月期	2022年3月期	増減額
(資産の部)			
流動資産	237,402	344,934	107,531
固定資産	181,294	192,896	11,602
有形固定資産	68,548	74,187	5,638
無形固定資産	90,045	92,656	2,611
投資その他の資産	22,700	26,053	3,352
繰延資産	130	168	38
資産合計	418,827	537,999	119,172
(負債の部)			
流動負債	137,261	190,716	53,455
固定負債	132,826	136,225	3,399
負債合計	270,087	326,942	56,854
(純資産の部)			
純資産合計	148,739	211,057	62,317
負債純資産合計	418,827	537,999	119,172

■有利子負債(借入金・社債)

(百万円)

2021年3月期	2022年3月期	前期比
131,104	135,807	+4,702

■設備投資額

(百万円)

2021年3月期	2022年3月期	前期比
4,794	5,540	+746

◆主な固定資産投資 (2022年3月期)

物流施設・事務所関連・車輛・IT・ソフトウェア関連

■減価償却費

(百万円)

2021年3月期	2022年3月期	前期比
17,520	17,947	+427

キャッシュ・フロー計算書



投資活動による
キャッシュ・フロー
 $\Delta 5,831$

現金及び
現金同等物に係る
換算差額
 $+6,981$

金額単位: 百万円

営業活動による
キャッシュ・フロー
 $+30,048$

財務活動による
キャッシュ・フロー
 $\Delta 13,164$

現金及び現金同等物の期末残高

85,995

104,028

2021年3月期末

$+18,033$ 百万円

2022年3月期末

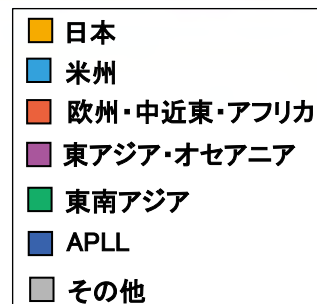
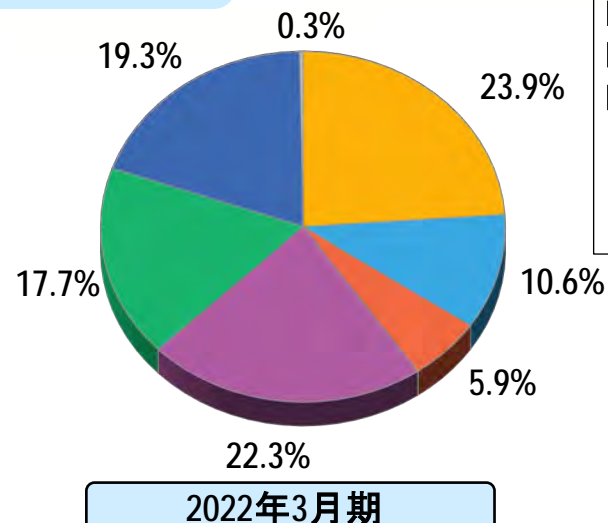
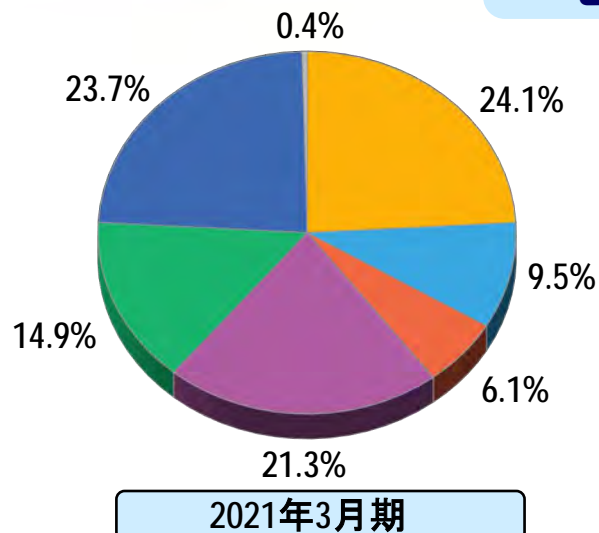
■ 現金及び現金同等物の期末残高



営業収入のセグメント別内訳



セグメント別構成比



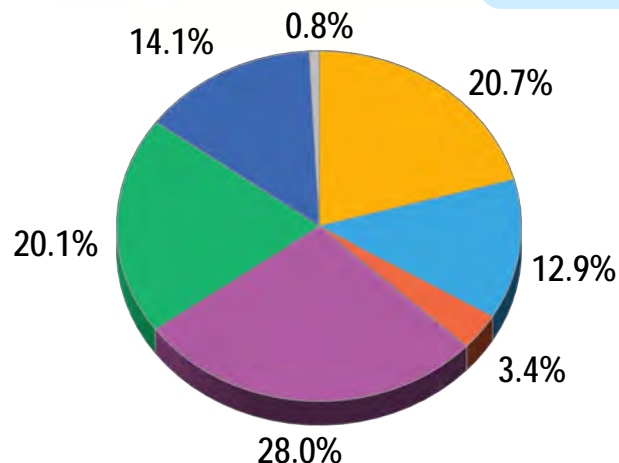
(百万円)

セグメント別営業収入	2021年3月期	2022年3月期	前期増減額	前期増減率 %
日本	150,680	244,073	93,392	62.0
米州	59,323	107,880	48,557	81.9
欧州・中近東・アフリカ	38,097	60,479	22,381	58.7
東アジア・オセアニア	132,972	227,326	94,354	71.0
東南アジア	93,449	179,989	86,540	92.6
APLL	148,108	196,379	48,270	32.6
その他	2,738	3,626	887	32.4
調整額	△16,259	△39,312	—	—
合計	609,110	980,441	371,331	61.0

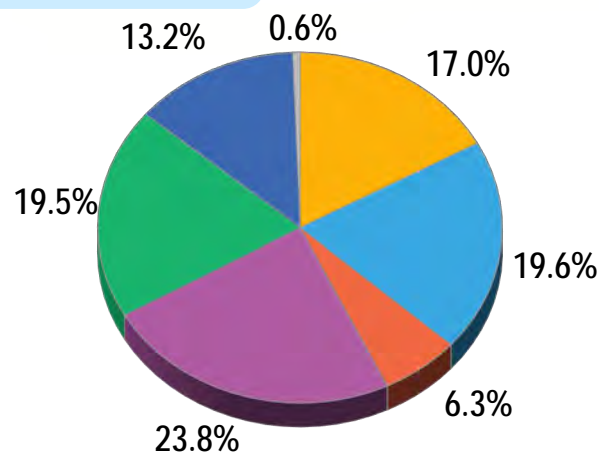
営業利益のセグメント別内訳



セグメント別構成比



2021年3月期



2022年3月期

(百万円)

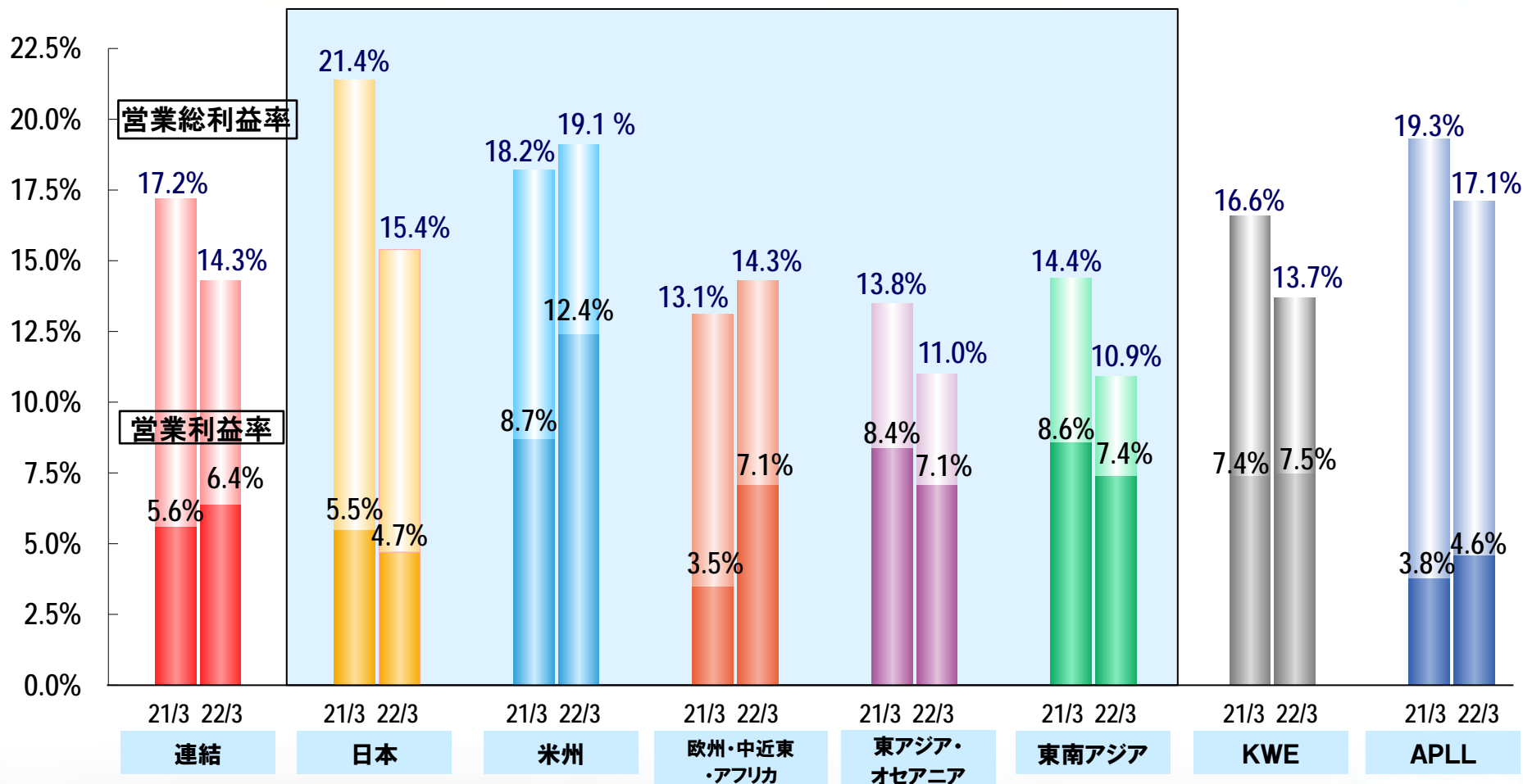
セグメント別営業利益	2021年3月期	2022年3月期	前期増減額	前期増減率 %
日本	8,229	11,556	3,337	40.6
米州	5,136	13,332	8,196	159.6
欧州・中近東・アフリカ	1,335	4,297	2,962	221.9
東アジア・オセアニア	11,134	16,216	5,081	45.6
東南アジア	8,013	13,277	5,263	65.7
APLL	5,621	8,982	3,361	59.8
のれん等の償却等	△5,640	△5,589	51	—
その他	317	389	72	22.8
調整額	30	2	△27	—
合計	34,177	62,475	28,298	82.8

※円グラフは、APLLののれん等の償却等前の数値で作成しています。

セグメント別営業総利益率・営業利益率



2021年3月期／2022年3月期



※APLLの営業利益率は、のれん等の償却等前の数値で計算しています。



2022年3月期 セグメント別 概況



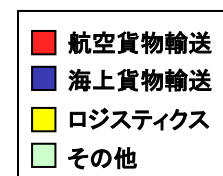
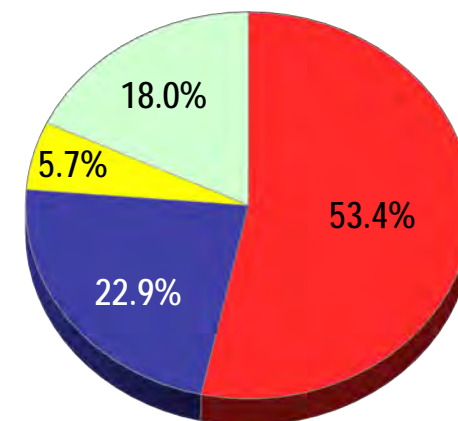
日本

(カッコは日本単体) 単位:百万円

	2021年3月期	2022年3月期	前期 増減額	前期 増減率 %
営業収入	150,680 (120,326)	244,073 (211,293)	93,392 (90,967)	62.0 (75.6)
営業利益	8,229 (5,808)	11,566 (8,363)	3,337 (2,554)	40.6 (44.0)

物 量	2021年3月期	2022年3月期	前期 増減率 %
航空輸出(トン)	131,999	182,902	38.6
航空輸入(件)	329,841	380,024	15.2
海上輸出(TEU)	150,122	164,074	9.3
海上輸入(件)	105,804	107,544	1.6

営業収入の事業別構成比



- ・単体は、取扱物量の増加と需給逼迫に伴う運賃の上昇により増収・増益。
- ・国内関係会社は、国内物流需要の回復により増益。

2022年3月期 セグメント別 概況



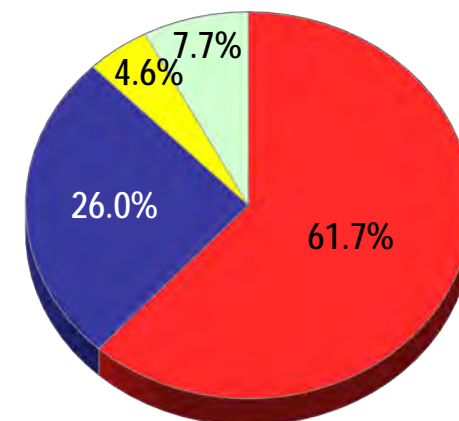
米 州

単位:百万円

	2021年3月期	2022年3月期	前期 増減額	前期 増減率 %
営業収入	59,323	107,880	48,557	81.9
営業利益	5,136	13,332	8,196	159.6

物 量	2021年3月期	2022年3月期	前期 増減率 %
航空輸出(トン)	102,550	145,306	41.7
航空輸入(件)	100,156	129,731	29.5
海上輸出(TEU)	35,342	33,578	△5.0
海上輸入(件)	34,804	46,487	33.6

営業収入の事業別構成比



- ・航空輸出物量の増加と高い運賃水準の継続、輸入の増加による増収と営業総利益率の改善により増益。
- ・為替影響: 営業収入: +4,225百万円 営業利益: +369百万円

2022年3月期 セグメント別 概況



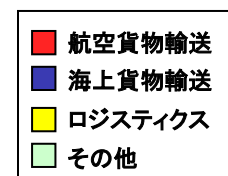
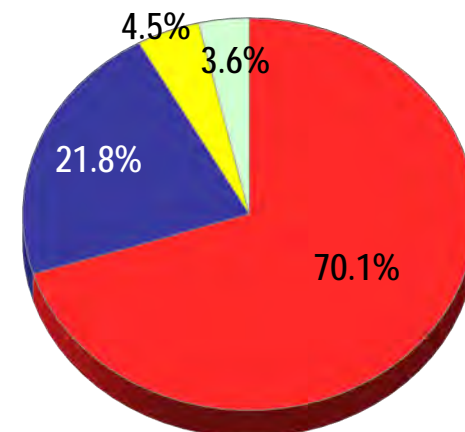
欧州・中近東・アフリカ

単位:百万円

	2021年3月期	2022年3月期	前期 増減額	前期 増減率 %
営業収入	38,097	60,479	22,381	58.7
営業利益	1,335	4,297	2,962	221.9

物 量	2021年3月期	2022年3月期	前期 増減率 %
航空輸出(トン)	47,039	68,173	44.9
航空輸入(件)	74,095	96,046	29.6
海上輸出(TEU)	18,380	22,134	20.4
海上輸入(件)	16,074	19,557	21.7

営業収入の事業別構成比



・欧州主要国での取扱物量の増加による増収と営業総利益率の改善により増益。

・為替影響: 営業収入: +2,719百万円 営業利益: +85百万円

2022年3月期 セグメント別 概況



東アジア・オセアニア

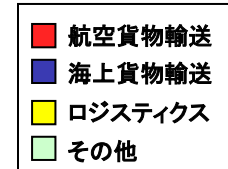
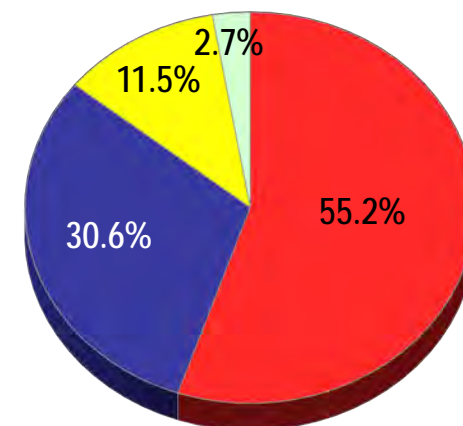
単位: 百万円

	2021年3月期	2022年3月期	前期 増減額	前期 増減率 %
営業収入	132,972	227,326	94,354	71.0
営業利益	11,134	16,216	5,081	45.6

物 量	2021年3月期	2022年3月期	前期 増減率 %
航空輸出(トン)	167,225	201,527	20.5
航空輸入(件)	482,428	533,589	10.6
海上輸出(TEU)	233,163	270,138	15.9
海上輸入(件)	60,192	60,195	0.0

- ・物量が回復する中、高い運賃水準の継続により増収・増益。
- ・為替影響: 営業収入: +13,050百万円 営業利益: +959百万円

営業収入の事業別構成比



2022年3月期 セグメント別 概況



東南アジア

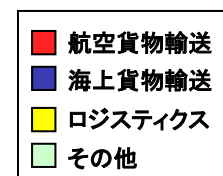
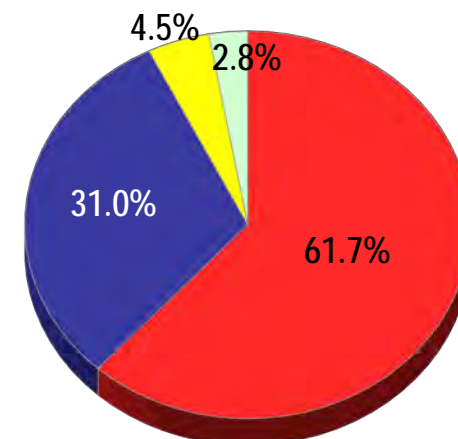
単位:百万円

	2021年3月期	2022年3月期	前期 増減額	前期 増減率 %
営業収入	93,449	179,989	86,540	92.6
営業利益	8,013	13,277	5,263	65.7

物 量	2021年3月期	2022年3月期	前期 増減率 %
航空輸出(トン)	108,062	142,727	32.1
航空輸入(件)	175,251	209,665	19.6
海上輸出(TEU)	156,130	173,302	11.0
海上輸入(件)	47,885	52,151	8.9

- ・ 物量の回復と、需給逼迫による高い運賃水準の継続により増収・増益。
- ・ 為替影響: 営業収入: +3,979百万円 営業利益: +346百万円

営業収入の事業別構成比



2022年3月期 セグメント別 概況



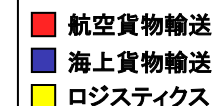
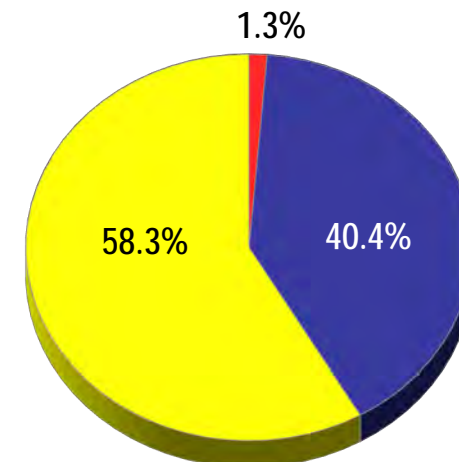
APLL

単位: 百万円

	2021年3月期	2022年3月期	前期 増減額	前期 増減率 %
営業収入	148,108	196,379	48,270	32.6
営業利益	△19	3,393	3,412	—

- ・ 自動車関連は、半導体不足に起因する断続的な生産停止の影響を受けつつも、前年を上回り推移。消費財関連は前年並み、リテール関連、その他の産業品目は、海上輸送及び関連物流サービスの取扱いが増加。
- ・ のれん等の償却等前の営業利益は8,982百万円 (前期比 59.8%増)
- ・ 為替影響: 営業収入: +4,131百万円 営業利益: +156百万円

営業収入の事業別構成比



中期経営計画(2019-2021年度)
レビュー

経営基盤の強化

グループガバナンスの強化

- ・ グループを組織横断的に統括するコーポレート部門(総務/経営企画・財務経理・IT・人事・営業/オペレーション)の設置
- ・ 各地域本部への権限移譲による「ミドル・ガバナンス」体制の強化
- ・ グループ法務・リスク管理強化のため、ジェネラル・カウンセル職を設置
- ・ サステナビリティへの重要課題(マテリアリティ)を決定、取組みを開始

グローバル人材の育成強化

- ・ 「KWEグローバル人事ガイドライン」の策定
- ・ グローバル人材を対象とした後継者育成教育の実施

次世代ITの企画/導入

- ・ グローバル基幹システム(UFS+)の機能強化の検証
- ・ グローバルでのシステム一元管理のためのIT基盤整備、ITセキュリティ強化諸施策の実施

財務健全性の向上

- ・ 有利子負債の削減が進捗(純有利子負債(*):2018年度末 806億円/2021年度末 277億円)
(*)純有利子負債:借入金・社債 合計より現金及び預金を控除したもの
- ・ 自己資本比率の改善(2018年度末:31.3%/2021年度末:36.9%)

営業戦略

顧客基盤の拡充、品目別営業戦略の推進

- ・ コーポレート・アカウント(CA)を含む顧客基盤の拡充を目指して、日本を含む各地域本部に Regional Sales & Marketing(RSM)部門設置による販売体制の強化
- ・ プロジェクトカーゴ(大型設備輸送等)専門拠点をルーマニアに開設
- ・ カナダの生鮮貨物専門物流会社を買収
- ・ APLLとの協働販売などによる米系大手リテール顧客の開拓

アジア域内およびアジア発着物量の拡大

- ・ 重点地域:
 - インドネシア:自動車関連品を中心に取扱いが拡大
 - ベトナム:自動車関連品・エレクトロニクス関連品・リテール等の取扱いが拡大
- ・ スリランカ、バングラデシュ(*)での現地法人設立 (*営業開始準備中)

オペレーション戦略

スケールメリットを活かしたスペースの確保と原価の抑制

- ・ 航空： コロナ禍での輸送スペース供給不足に対し、輸送需要の高いアジア・北米間を中心にチャーター便をコーポレート契約、地域本部契約を中心に機動的に調達
- ・ 海上： 香港所在のGroup Procurement Center(GPC)による集中購買の推進
世界の主要船会社とのパートナーシップを強化

オペレーション効率の向上

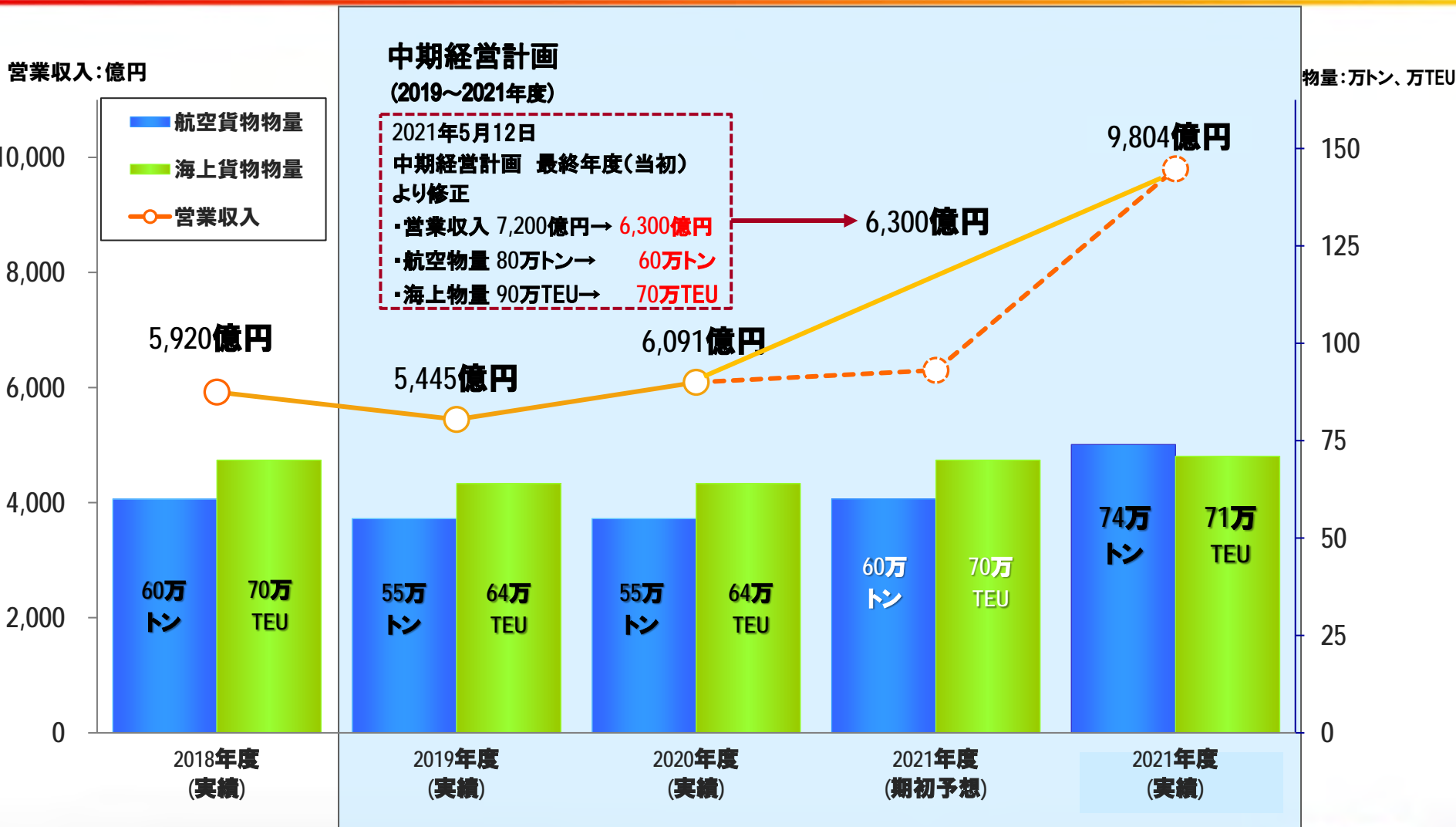
- ・ アジア発マルチオリジン・ゲートウェイサービスによりスペース確保と混載効率の向上を推進

APLLグループ

顧客産業別(Automotive、Retail、Consumer and Industrial)ビジネス拡大の推進

- ・ Automotive : インドでの鉄道による自動車輸送サービスの拡充のため、鉄道車両編成を強化
- ・ Retail : サプライチェーン・マネジメントのVisibility機能の開発
- ・ Consumer & Industrial : 海上輸送におけるPriority Serviceの販売強化

中期経営計画(2019-2021) レビュー - 4 (業績推移)



営業利益 : 207億円

197億円

341億円

317億円

624億円



2022年度(2023年3月期) 通期業績予想

※ 報告セグメントの変更

2023年3月期より、オセアニア地域の所属を「東アジア・オセアニア」から「東南アジア」へ変更しております。これにより、従来の「東アジア・オセアニア」を「東アジア」に、「東南アジア」を「東南アジア・オセアニア」に名称を変更し、2022年3月期実績を組み替えて表示しております。

2023年3月期 通期業績予想 - 1 (概要)



(百万円)

項目	2022年3月期 実績	2023年3月期 予想	前期比	
			増減率 %	増減額
営業収入	980,441	944,500	△3.7	△35,941
営業総利益	140,658	129,200	△8.1	△11,458
営業総利益率	14.3%	13.7%	—	—
営業利益	62,475	50,500	△19.2	△11,975
経常利益	64,733	49,000	△24.3	△15,733
親会社株主に帰属 する当期純利益	43,417	32,000	△26.3	△11,417

2023年3月期 通期業績予想 - 2 (営業収入・営業利益)



(百万円)

セグメント	営業収入				営業利益			
	2022年 3月期実績	2023年 3月期予想	前期比 増減率%	前期比 増減額	2022年 3月期実績	2023年 3月期予想	前期比 増減率%	前期比 増減額
日本	244,073	237,900	△2.5	△6,173	11,566	9,200	△20.5	△2,366
米州	107,880	96,900	△10.2	△10,980	13,332	11,200	△16.0	△2,132
欧州・中近東・アフリカ	60,479	56,400	△6.7	△4,079	4,297	3,300	△23.2	△997
東アジア	224,756	223,300	△0.6	△1,456	15,877	11,700	△26.3	△4,177
東南アジア・オセアニア	182,558	165,700	△9.2	△16,858	13,615	11,300	△17.0	△2,315
APLL	196,379	199,800	1.7	3,420	3,393	3,600	6.1	206
その他	3,626	2,400	△33.8	△1,226	389	200	△48.6	△189
調整額	△39,312	△37,900	—	1,412	2	0	—	△2
合計	980,441	944,500	△3.7	△35,941	62,475	50,500	△19.2	△11,975

※ APLLの営業利益は、のれん等の償却後の数値です。
のれん等の償却前の営業利益は9,400百万円です。

(百万円)

事業別収入	2022年 3月期実績	2023年 3月期予想	前期比 増減率%	前期比 増減額
航空貨物輸送	461,988	441,000	△4.5	△20,988
海上貨物輸送	301,535	291,000	△3.5	△10,535
ロジスティクス	170,488	167,500	△1.8	△2,988
その他	46,430	45,000	△3.1	△1,430
合計	980,441	944,500	△3.7	△35,941

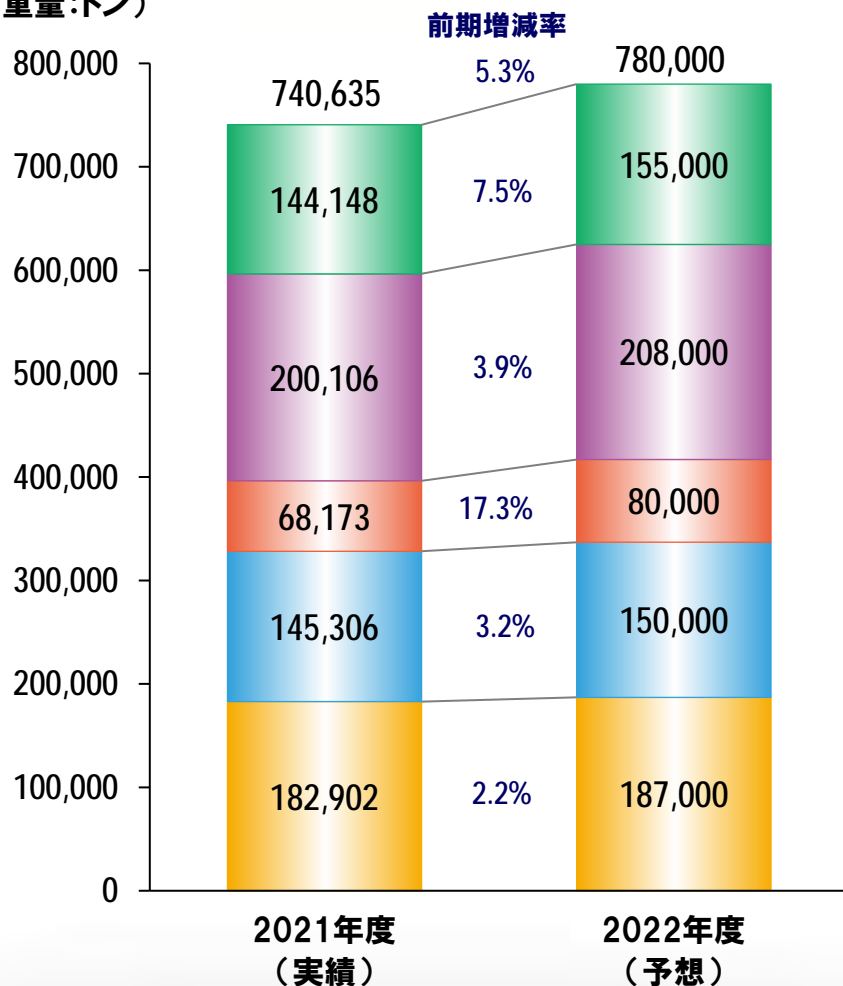


2023年3月期 通期業績予想 - 3 (航空・海上物量)



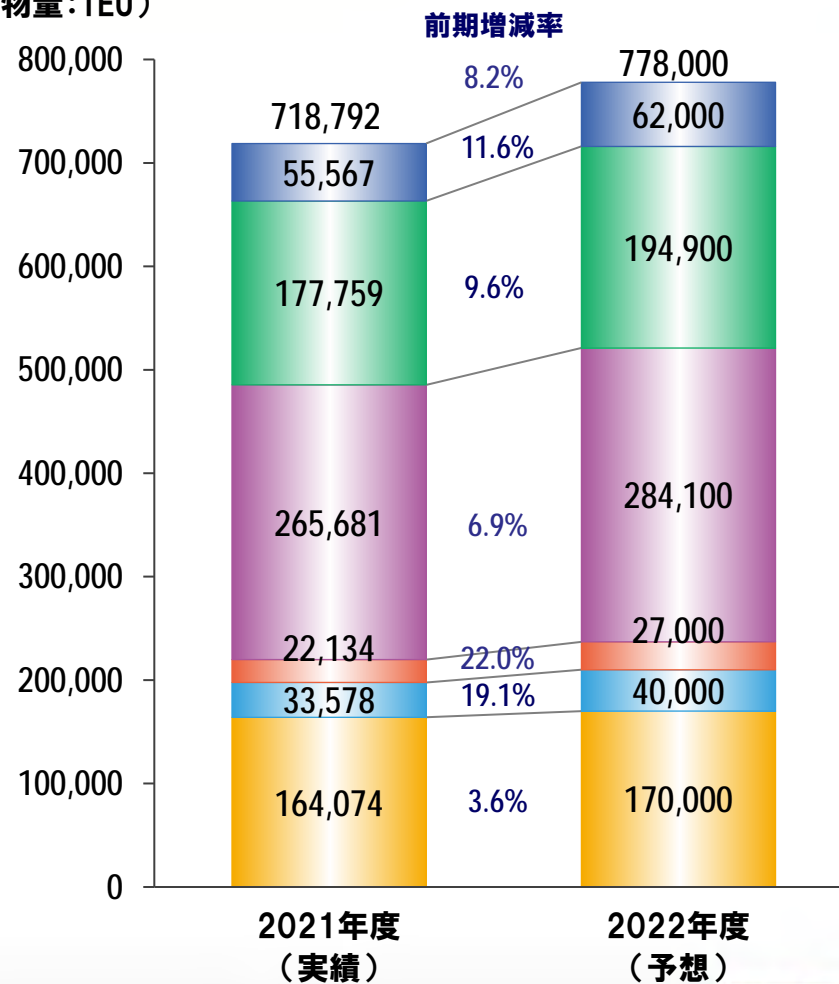
航空輸出

(重量:トン)



海上輸出

(物量:TEU)



■ 日本
 ■ 米州
 ■ 欧州・中近東・アフリカ
 ■ 東アジア
 ■ 東南アジア・オセアニア
 ■ APLL



輸送需要

- ・ コロナ影響からの世界経済の回復、技術革新などに牽引され、半導体関連等エレクトロニクス関連品、自動車関連品、機械関連品、ヘルスケア関連品等の輸送需要は引き続き底堅く推移することと想定

輸送スペース供給不足

- ・ 海上貨物:コンテナ不足、人手不足、北米港湾労使交渉の状況などによるコンテナ船物流の混乱の収束には相当の時間を要すると想定
- ・ 航空貨物:海上貨物からのシフト需要の継続、旺盛な需要が見込まれる一方で、国際旅客便の復便は依然として不透明

航空・海上輸送運賃動向

- ・ 需給の逼迫により高水準の状態は一定程度継続すると想定

<当社グループの中期経営計画について>

- ・ 世界経済の動向は、新型コロナウイルス変異株の感染状況、製造業におけるサプライチェーンの混乱、米中対立、ロシア・ウクライナ情勢など地政学リスクの顕在化、資源価格の上昇、世界的なインフレーションの進行など、非常に不安定な情勢であり、現時点では2022年度の通期予想のみの開示といたします。

長期ビジョン「"Global Top 10 Solution Partner"
～日本発祥のグローバルブランドへ～」の実現に向けて

■ 経営基盤の強化

- 当社グループの持続的な成長と企業価値の向上を目的とした経営基盤強化の一環として、引き続きグループガバナンスの強化、人事戦略、IT戦略、財務経理戦略に基づく諸施策を推進
- 持続的な社会の実現に資する事業活動を推進するため、重要課題(マテリアリティ)に対し、目標設定とアクションプランに基づくサステナビリティ活動を継続的に推進

■ 営業・オペレーション戦略：基本方針 グローバル物量の拡大

＜フォワーディング事業＞

- 営業戦略・重点施策：アジア・欧米間物量の拡大

コーポレート部門と各地域本部の連携強化によるコーポレート・アカウントの維持・拡大、取扱品目の拡大

- オペレーション戦略・重点施策：グローバル購買の更なる強化により安定的な輸送スペースの確保と供給
- ### ＜ロジスティクス事業＞（APLLグループ）

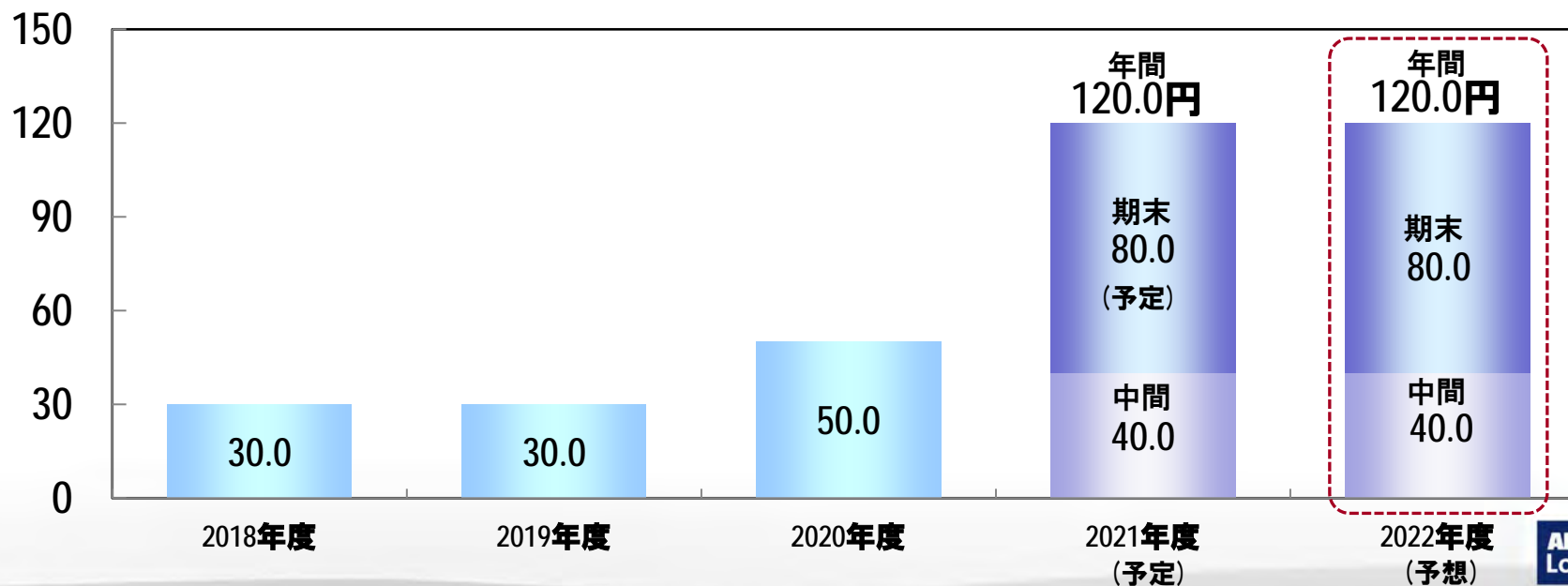
- プレミアム・オーダーマネジメント・プロバイダーとして、米系大手顧客のパートナーとしての地位を確固とするための各種施策を推進

(配当政策)

当社グループは、株主の皆様への適切な利益還元を重要な政策として位置づけ、財務体質の強化及び将来の事業展開に備えるとともに、各期の業績等を総合的に考慮し、安定的かつ継続的な配当の維持に努めることを基本方針としています。

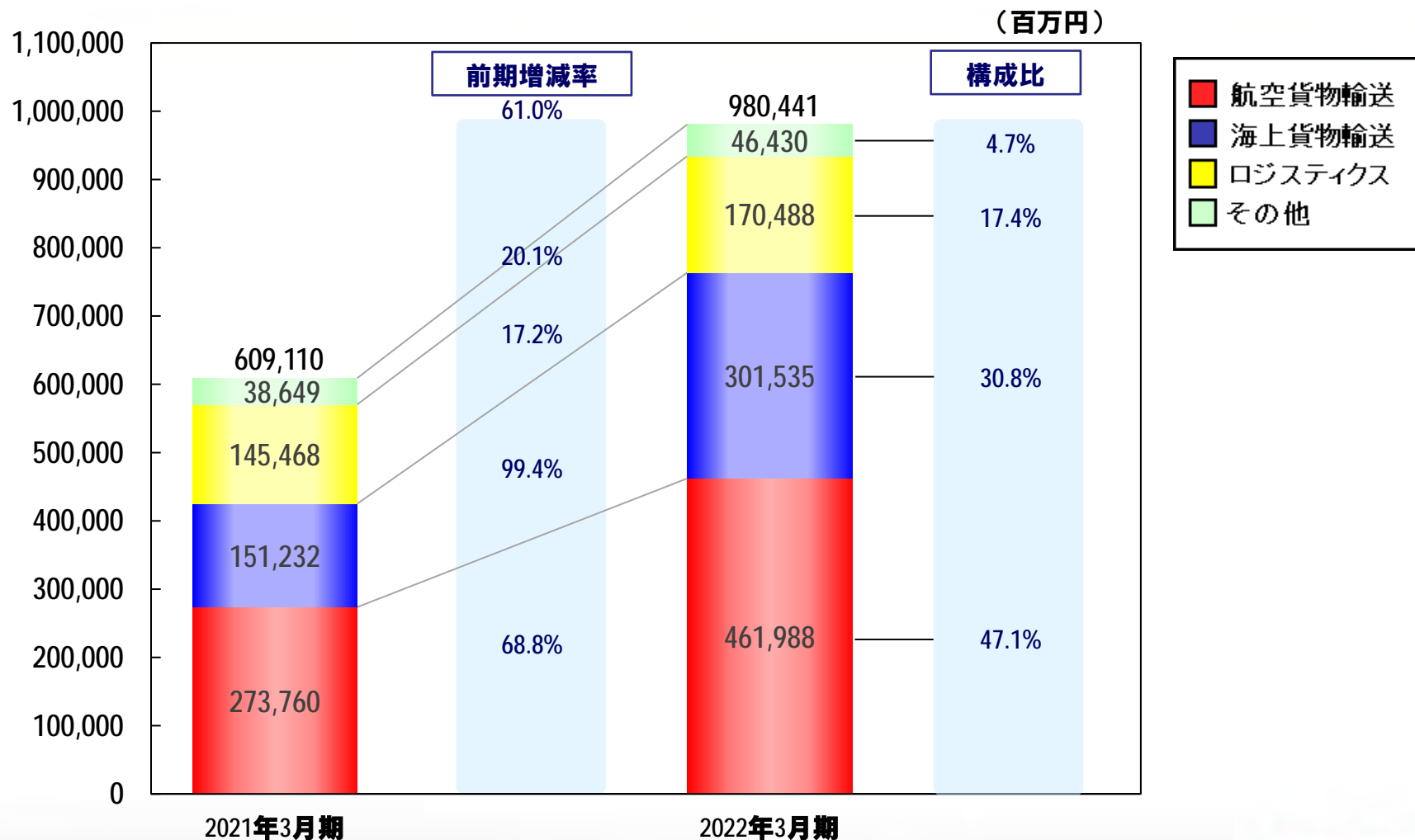
1株当たり年間配当金(円)

1株当たり配当金の推移



參考資料

営業収入の事業別内訳

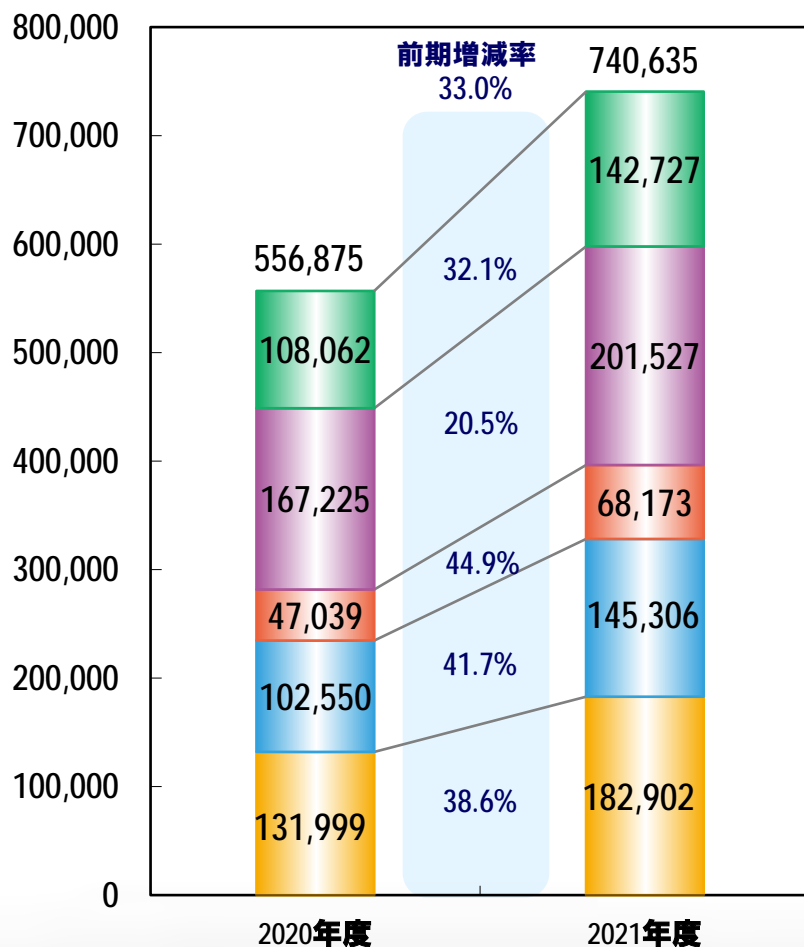


セグメント別物量実績 (航空)



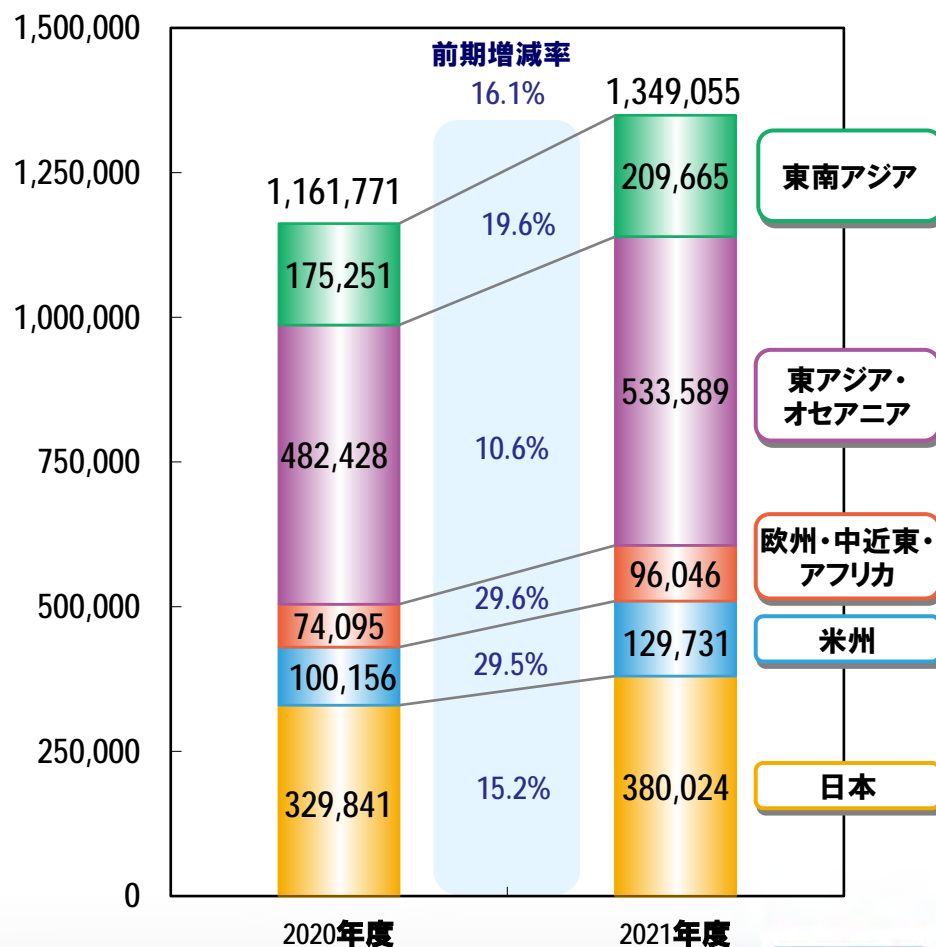
航空輸出

(重量:トン)



航空輸入

(件数)



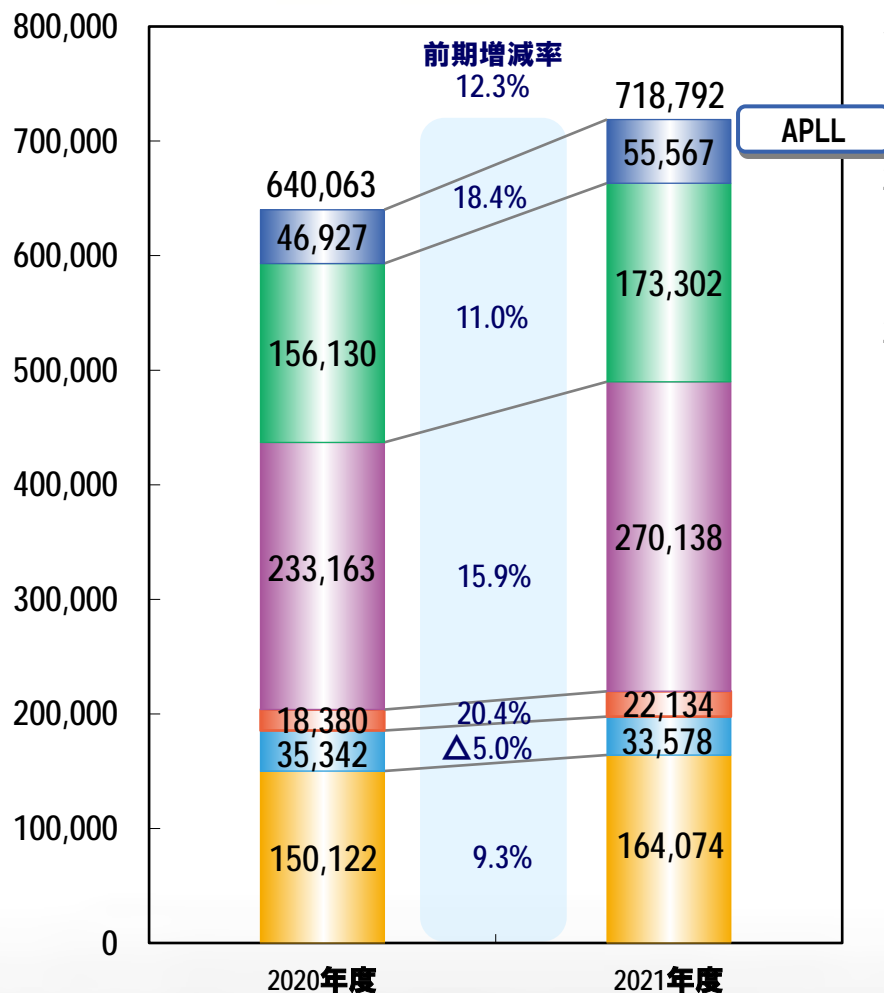
A member of the KWE Group

セグメント別物量実績 (海上)



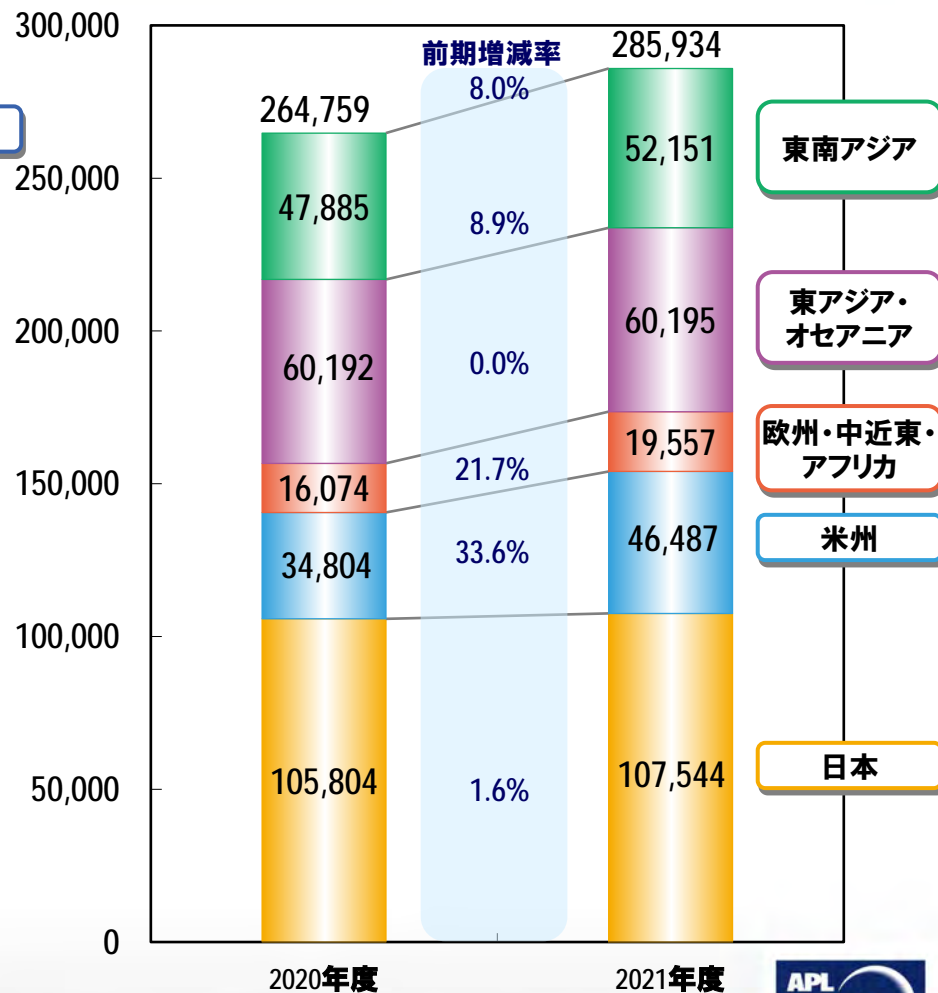
海上輸出

(物量:TEU)



海上輸入

(件数)



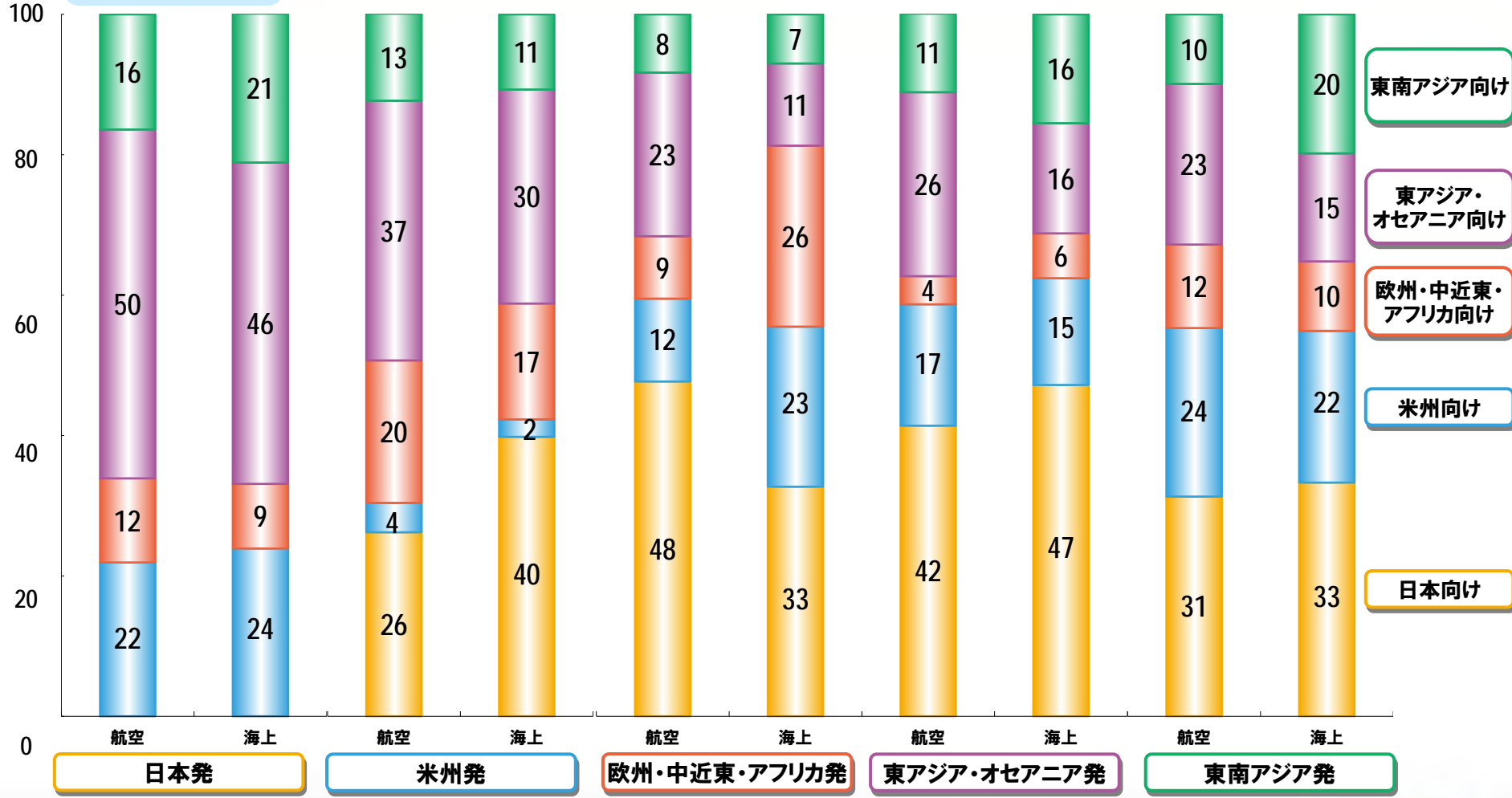
A member of the KWE Group

航空・海上輸出物量 仕向地別構成比



2021年度

(構成比:%)



※上記実績はAPLL取扱い分を含んでいません。



セグメント別物量推移 (航空)



(重量:トン)

2019年度														
発地	1Q (4~6月)	前年 同期比	2Q (7~9月)	前年 同期比	上期計	前年 同期比	3Q (10~12月)	前年 同期比	4Q (1~3月)	前年 同期比	下期計	前年 同期比	合計	前年 同期比
日本	34,225	80.2%	34,667	87.0%	68,892	83.5%	34,521	83.3%	33,324	90.5%	67,846	86.7%	136,737	85.1%
米州	26,031	90.7%	26,050	93.4%	52,081	92.1%	28,895	103.6%	25,430	94.5%	54,325	99.1%	106,407	95.5%
欧州・中近東・アフリカ	15,869	98.3%	15,895	95.5%	31,764	96.9%	16,179	86.6%	14,134	86.7%	30,313	86.7%	62,077	91.6%
東アジア・オセアニア	33,178	89.7%	36,352	96.2%	69,530	93.0%	41,206	99.7%	38,592	112.3%	79,798	105.4%	149,328	99.2%
東南アジア	26,414	90.5%	24,704	92.3%	51,118	91.4%	27,979	99.0%	23,168	88.2%	51,147	93.8%	102,266	92.6%
合計	135,717	88.3%	137,668	92.5%	273,385	90.4%	148,780	94.4%	134,649	95.7%	283,428	95.0%	556,814	92.7%

2020年度														
発地	1Q (4~6月)	前年 同期比	2Q (7~9月)	前年 同期比	上期計	前年 同期比	3Q (10~12月)	前年 同期比	4Q (1~3月)	前年 同期比	下期計	前年 同期比	合計	前年 同期比
日本	26,264	76.7%	28,850	83.2%	55,114	80.0%	34,286	99.3%	42,600	127.8%	76,885	113.3%	131,999	96.5%
米州	22,885	87.9%	22,767	87.4%	45,652	87.7%	24,707	85.5%	32,191	126.6%	56,898	104.7%	102,550	96.4%
欧州・中近東・アフリカ	9,469	59.7%	9,869	62.1%	19,338	60.9%	13,316	82.3%	14,385	101.8%	27,701	91.4%	47,039	75.8%
東アジア・オセアニア	34,619	104.3%	35,141	96.7%	69,760	100.3%	47,239	114.6%	50,226	130.1%	97,465	122.1%	167,225	112.0%
東南アジア	20,315	76.9%	23,375	94.6%	43,690	85.5%	30,746	109.9%	33,626	145.1%	64,371	125.9%	108,062	105.7%
合計	113,551	83.7%	120,003	87.2%	233,554	85.4%	150,293	101.0%	173,028	128.5%	323,321	114.1%	556,875	100.0%

2021年度														
発地	1Q (4~6月)	前年 同期比	2Q (7~9月)	前年 同期比	上期計	前年 同期比	3Q (10~12月)	前年 同期比	4Q (1~3月)	前年 同期比	下期計	前年 同期比	合計	前年 同期比
日本	45,281	172.4%	44,541	154.4%	89,822	163.0%	46,845	136.6%	46,234	108.5%	93,080	121.1%	182,902	138.6%
米州	35,286	154.2%	33,253	146.1%	68,539	150.1%	36,898	149.3%	39,869	123.8%	76,766	134.9%	145,306	141.7%
欧州・中近東・アフリカ	15,474	163.4%	16,134	163.5%	31,608	163.5%	19,003	142.7%	17,562	122.1%	36,566	132.0%	68,173	144.9%
東アジア・オセアニア	50,550	146.0%	50,349	143.3%	100,899	144.6%	53,722	113.7%	46,907	93.4%	100,628	103.2%	201,527	120.5%
東南アジア	33,185	163.4%	35,234	150.7%	68,419	156.6%	39,751	129.3%	34,557	102.8%	74,307	115.4%	142,727	132.1%
合計	179,776	158.3%	179,512	149.6%	359,288	153.8%	196,218	130.6%	185,128	107.0%	381,347	117.9%	740,635	133.0%

セグメント別物量推移 (海上)



(物量:TEU)

2019年度														
発地	1Q (4~6月)	前年 同期比	2Q (7~9月)	前年 同期比	上期計	前年 同期比	3Q (10~12月)	前年 同期比	4Q (1~3月)	前年 同期比	下期計	前年 同期比	合計	前年 同期比
日本	34,095	88.7%	33,501	89.3%	67,595	89.0%	35,630	89.2%	32,870	97.8%	68,500	93.2%	136,095	91.1%
米州	12,752	97.2%	11,743	92.8%	24,495	95.1%	10,035	90.2%	11,131	93.6%	21,166	91.9%	45,661	93.6%
欧州・中近東・アフリカ	4,624	99.3%	4,504	94.3%	9,128	96.8%	4,404	91.0%	4,672	104.5%	9,075	97.5%	18,203	97.1%
東アジア・オセアニア	56,088	100.1%	60,528	102.2%	116,617	101.2%	57,451	97.7%	46,412	86.6%	103,863	92.4%	220,479	96.8%
東南アジア	38,042	94.9%	42,557	101.9%	80,599	98.5%	43,585	99.6%	38,334	93.2%	81,919	96.5%	162,518	97.5%
APLL※	16,852	73.1%	14,538	76.1%	31,390	74.5%	16,709	75.3%	13,410	55.2%	30,119	64.7%	61,509	69.4%
合計	162,452	92.6%	167,371	95.6%	329,823	94.1%	167,813	92.9%	146,828	86.9%	314,641	90.0%	644,464	92.1%

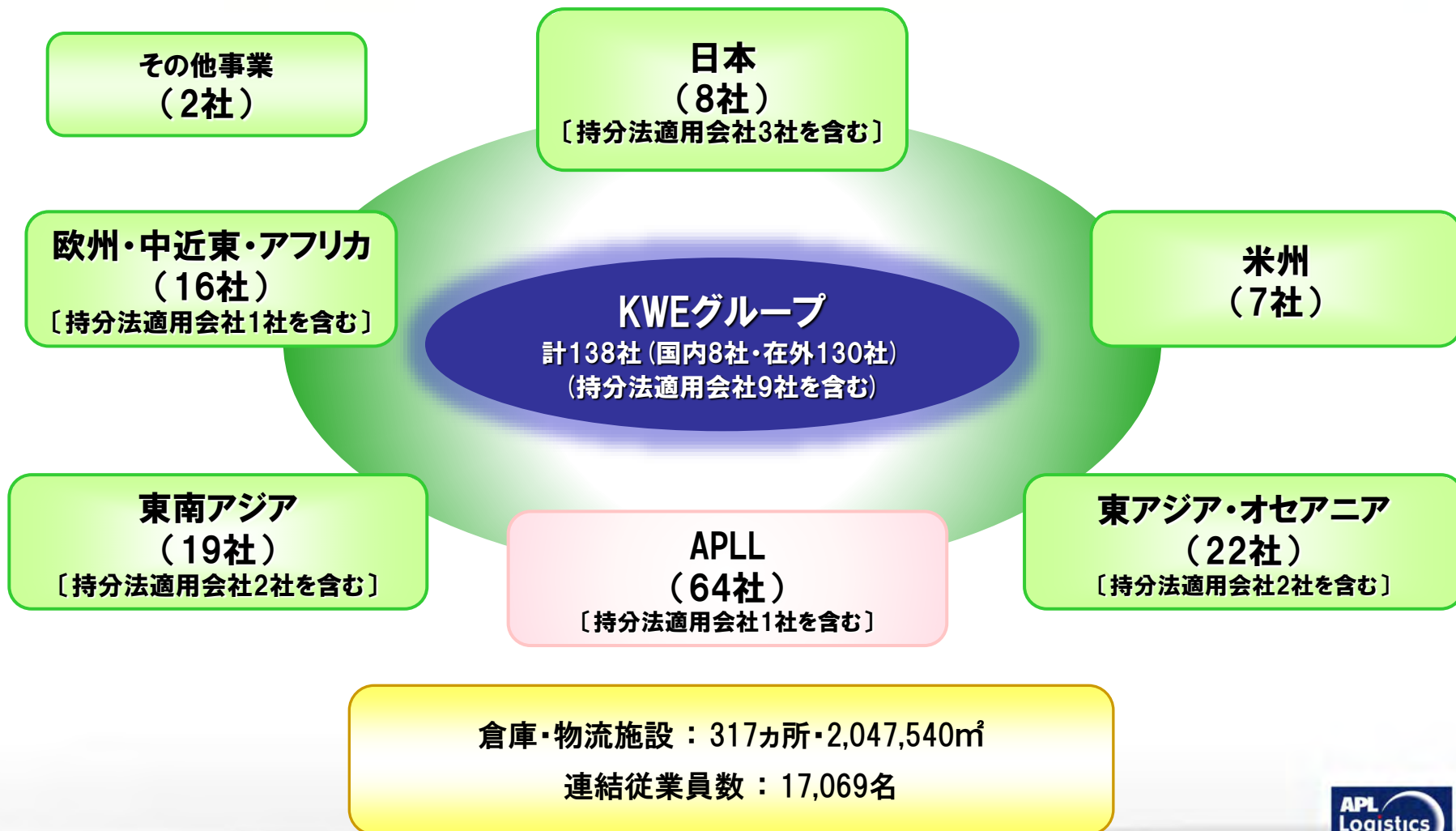
2020年度														
発地	1Q (4~6月)	前年 同期比	2Q (7~9月)	前年 同期比	上期計	前年 同期比	3Q (10~12月)	前年 同期比	4Q (1~3月)	前年 同期比	下期計	前年 同期比	合計	前年 同期比
日本	32,160	94.3%	34,590	103.3%	66,750	98.7%	43,908	123.2%	39,464	120.1%	83,372	121.7%	150,122	110.3%
米州	10,692	83.9%	8,463	72.1%	19,155	78.2%	8,069	80.4%	8,118	72.9%	16,187	76.5%	35,342	77.4%
欧州・中近東・アフリカ	3,774	81.6%	4,692	104.2%	8,466	92.7%	4,802	109.0%	5,112	109.4%	9,914	109.2%	18,380	101.0%
東アジア・オセアニア	52,624	93.8%	58,689	97.0%	111,313	95.5%	61,991	107.9%	59,859	129.0%	121,850	117.3%	233,163	105.8%
東南アジア	30,327	79.7%	37,001	86.9%	67,328	83.5%	43,807	100.5%	44,994	117.4%	88,802	108.4%	156,130	96.1%
APLL※	10,621	63.0%	8,168	56.2%	18,788	59.9%	13,282	79.5%	14,857	110.8%	28,139	93.4%	46,927	76.3%
合計	140,197	86.3%	151,602	90.6%	291,799	88.5%	175,860	104.8%	172,404	117.4%	348,264	110.7%	640,063	99.3%

2021年度														
発地	1Q (4~6月)	前年 同期比	2Q (7~9月)	前年 同期比	上期計	前年 同期比	3Q (10~12月)	前年 同期比	4Q (1~3月)	前年 同期比	下期計	前年 同期比	合計	前年 同期比
日本	42,606	132.5%	40,503	117.1%	83,109	124.5%	42,057	95.8%	38,908	98.6%	80,965	97.1%	164,074	109.3%
米州	9,001	84.2%	8,100	95.7%	17,101	89.3%	8,132	100.8%	8,345	102.8%	16,477	101.8%	33,578	95.0%
欧州・中近東・アフリカ	5,739	152.1%	5,219	111.2%	10,958	129.4%	5,738	119.5%	5,437	106.4%	11,176	112.7%	22,134	120.4%
東アジア・オセアニア	65,395	124.3%	72,025	122.7%	137,420	123.5%	68,671	110.8%	64,047	107.0%	132,718	108.9%	270,138	115.9%
東南アジア	41,272	136.1%	41,142	111.2%	82,414	122.4%	45,376	103.6%	45,512	101.1%	90,887	102.3%	173,302	111.0%
APLL※	14,237	134.1%	13,130	160.8%	27,367	145.7%	14,734	110.9%	13,466	90.6%	28,200	100.2%	55,567	118.4%
合計	178,250	127.1%	180,119	118.8%	358,370	122.8%	184,708	105.0%	175,715	101.9%	360,423	103.5%	718,792	112.3%

※APLLは12月決算のため、1Q(1~3月)、2Q(4~6月)、3Q(7~9月)、4Q(10~12月)の実績となります。



世界 46ヵ国 298都市 688拠点 (2022年3月31日現在)



さすがだね、を世界中で。



Global Logistics Partner

本資料ならびにIR関係のお問合せにつきましては、下記までお願いいたします。

株式会社近鉄エクスプレス

コーポレート・プランニング&アドミニストレーション部 IR担当 林

TEL: 03-6863-6443 <https://www.kwe.com/jp/>

※ 本資料は投資勧誘の目的のための資料ではありません。また、将来に亘る部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。